



# 飯能ロータリークラブ会報



石原橋下の釣人 Fishing under the Ishihara bridge ...

© photo by Isao Yoshida

## ロータリーは世界をつなぐ

RI会長 マーク・ダニエル・マローニー

2570地区ガバナー 鈴木秀憲

第3グループ  
ガバナー補佐 徳永眞澄

つなげる：未来へつなぐ 変化：変える（基本に戻る）

第2865例会 2019. 7. 17

例会場：ホテル・ヘリテージ飯能sta.

☎(042)975-1313 〒357-0038 飯能市仲町11-21

事務局：東京電力パワーグリッド<sup>㈱</sup>川越支社飯能事務所内 〒357-0021 飯能市双柳353-4

☎(042)974-3111(代) FAX(042)973-1662

http://www.hanno-rc.org/ E-mail: hannorc@titan.ocn.ne.jp

天候曇 (NO. 56-03)

会長 土屋 崇 幹事 中里 忠夫

例会日 水曜日(12:30~13:30) 当番 大崎君、大野(泰)君

- ・点鐘 土屋会長
- ・ソング それでこそロータリー 四つのテスト

### 【会長報告】

13、14日の飯能夏まつりは生憎の天気でした。14日、会員増強・公共イメージの地区セミナーに幹事、和泉委員と参加。2840地区パストガバナー・田中久夫氏(高崎RC)の講演があったのですが、この方は会長の時、1年で51人を入会させたそうです。ガバナーの時にも13人を増強。その有効な手段、方法について述べられまして、飯能での増強のヒントを勉強して参りました。その後、5グループからそれぞれ2、3のクラブがセッション、事例報告。大変参考になり、今後の活動に活かしたいと思っております。夕方、東松山から埼玉医大に行き、入院中の石井先生をお見舞いしました。体調は良好、皆様によるしくとの事でした。

15日(月)地区社会奉仕委員の高橋会員と2人で社会奉仕セミナーに参加。戦略計画委員長の坂本元彦氏から、RCの成り立ち、奉仕活動の導入、国際大会への流れについてご講演。RC財団の資金管理委員長・細淵氏から補助金の活用法について、また、アイバンク、ブライダル各委員会から活動報告がございました。

### 【幹事報告】

元会員の江澤和男様が7月14日に逝去されました。黙祷を捧げたいと思います。(黙祷)

◎例会変更のお知らせ

◇所沢中央RC

- ・8/5(月) 振替休会(8/7市内5クラブ合同例会)
- ・8/26(月) 振替休会(8/24新所沢RC合同例会)

### 【委員会報告】

◎雑誌委員会

加藤君

「ロータリーの友 7月号」紹介。横組P7~20、年度の始まりにあたりマーク・ダニエル・マローニーRI会長の方針、人となり掲載されています。本年度は「つなぐ」がテーマ。写真がたくさんある

ので少なくとも顔ぐらひは覚えておいて頂ければと思います。P26、当地区、鈴木ガバナーの横組。P55、本庄での昨年度地区大会の記事。縦組P24、行田さくらRC「マグロ」の記事。飯能でも投稿したいと思います。私事ですが、裏表紙の広告「フルハイトドア」(神谷コーポレーション)。弊社でもこのようなドアを作る事が出来ます。お声掛け下さい。

【出席報告】無届欠席0 柏木出席向上委員

会員数		当日		前々回修正
全数	対象	出席数	出席率	出席率
61名	6名	56名	91.80%	95.08%

### 【M U】

7/14 (地区) 中里(忠)君、和泉君、土屋君

7/15 (地区) 土屋君

### 【SAA報告】

◎ニコニコBOX

- ・お誕生日お祝い有難うございました。 川口君
- ・妻共々誕生日のお祝い有難うございました。 都築君

・早退します。 森君

本日計11,000円、累計額66,000円。

◎24日例会当番は島田、杉田会員です。

- ・閉会点鐘 土屋会長

＝クラブ協議会＝

司会：土屋会長

### ◎高橋 弘副会長

マローニーRI会長は法律家です。テーマは「ロータリーは世界をつなぐ」。地域社会、世界、仲間との繋がりと同時に、「支援を必要とする人と繋がる」とおっしゃっています。これは、2014年1月20日にわが国も批准した国連の「障害者権利条約」の理念の実現に向けたテーマであるとも理解出来ます。また、これを受けて当クラブの

土屋会長は、人と人、心と心の結びつきを深めようとのテーマを掲げておられます。私にとっては飯能に参りまして20年、職業を通じて行ってきたさまざまな取り組みが本年度のRI、土屋両会長のテーマにしっかりとそぐうものと思ひ、やる気を感じているところです。副会長を拝命した以上、精一杯努力したいと思ひます。皆様から忌憚りの無いご指導ご鞭撻を頂戴出来れば幸いです。よろしくお願ひ致します。



#### ◎服部融亮社会奉仕委員長

平沼雅義、石倉直治委員と担当。会長方針の中の「ロータリー奉仕・委員会活動の時間軸の継続」「地域社会・他団体とのつながり」を受け、クラブの公共イメージがアップするような活動を考えております。RCの目的は、メンバーが何らかの社会奉仕活動の実践を行う事よりも、「社会奉仕活動の必要性を会員に自覚」して頂き、さらに「地域社会の人々を取り込んで実践」して頂く事に「主眼が置かれている」と述べられています。そこで、そのような事業を立案し、補助金申請を昨年度5月に行いました。飯能信用金庫さんに力添えを頂き、11月に少年サッカー大会を開催する予定です。当委員会では計画している事業ですが、「飯能RC全体で」という事でご理解を頂くために担当卓話でお話したいと思ひます。補助金の申請が先になり、事業を後付けする形になってしまいましたが、事業を実践する事で次年度以降も申請が出来るような活動になればと思っております。



#### ◎馬場正春環境保全委員長

細田伴次郎、大野正幸委員と担当。大野委員は飯能市森林認証協議会のメンバーとの事で、これからご活躍だと思ひます。新聞によると、スペインで浜に上がったクジラの体内から出て来たのはほとんどがペットボトルとプラスチックごみだったそうです。これは今、世界的な問題になっています。かつて日本は中国に7割以上、900万トンのプラスチックを輸出していて、中国では世界の60%のプラスチックを受け入れました。ところが、低コストで働く人達が薬品を使って汚れたペットボトルを洗うため、それが川や土を汚染するという問題が発生し、中国は輸入を一切禁止してしまいました。日本のプラスチックごみがパンクするのは時間の問題だそうです。ごみについて勉強させて頂きながら、委員会として何をやるかを考えていろいろやっていきたいと思っております。日本の川には4000万本のペットボトルがあるのだそうです。ルールを守らない人を極力注意したい。ツーデーマーチへの参加者も増やしていきたいと思っております。



#### ◎神田敬文会報・広報委員長

新井景三、森田美明委員と担当。RCの目的を踏まえて、地域のクラブや会員への情報の伝達およびロータリアンでない方々に対してRCとは「何をしているか」を伝えつつ、RCのイメージを向上させるために活動したいと思ひます。「会報」では、会員に例会の情報を提供、記録を保存して各周年時に役立てられるよう情報収集していきます。また、HPに会報を載せ、情報発信を行い、飯能RCをより多くの人に知って頂けるように努めます。「広報」では、「飯能日高テレビ」「文化新聞」等のメディアと連携、外部活動をPRして、飯能RCの公共イメージを高めるよう努めます。一年間どうぞよろしくお願ひ致します。



#### ◎加藤義明雑誌委員長

伊澤健司、都築敏夫委員と担当。会員の皆様に読んで頂きたい「ロータリーの友」の記事を3人

で順番に例会でご紹介させて頂きます。RCが「どんな活動をしているか」をPRするために、市役所、図書館、行政センター等に雑誌を配付して皆様に認知して頂けるようにします。最近PCやスマホで「ロータリーの友」を検索して、『友』電子版ログインをクリック、ID、パスワードを入れると、今日配付した雑誌をそのまま見る事が出来ます。過去の記事を検索して振り返って読む事も出来ます。アナログとは違った便利さもあるかと思ひます。3人で力を合わせて運営して参ります。よろしくお願ひ致します。



#### ◎増島宏徳ロータリー財団委員長

細田吉春委員と担当。1917年6月18日、Archibald Cooper Klumph氏がRC財団の前身を創設。実際には1928年頃に出来ています。第一次大戦がそろそろ終わる頃でいろんな事が起こっていて、ライバルのLCは同年6月7日に設立されています。「世界でよいことをするために基金を作ることが極めて適切であると思われる」とのクラフ氏の提案から基金を創設する事にしたのですが、最初は全然お金が集まらなかった。カンザシシティRCが、RIの直前会長だったクラフ氏に、記念品代として集めたお金の残金26.5ドル(現在の価値で5364ドル)を寄付したのが最初で、ポール・ハリスも寄付しています。一番大きかったのは彼に対する追悼金で、130万ドルでした。今では数十億ドルが通算すると財団に集まっていますが、事業としては「ポリオプラス」。あと少しなのですが、感染症というのはなかなか無くなる。難しいところに挑戦しているという事です。日本にも協力団体として「(公財)ロータリー日本財団」(千玄室理事長)があります。RC財団もRC日本財団も、ミッション・ステートメントとしては世界理解と親善と平和のためにロータリアンが活動するのに必要な資金となっているという事です。貴重な私達の寄付が不正なく公平に分配し運用される事を願っています。



#### ◎大野 康米山記念奨学委員長

半田 武委員と担当。将来、母国と日本との懸け橋となって国際社会で活躍する優秀な留学生を奨学する事を目的としています。今期、当クラブに奨学生は居られませんでしたので、学びを深める一年としたいと考えております。1) 米山月間に関連卓話。2) 普通寄付へのご理解と特別寄付も是非快くお受け頂ければと思ひます。よろしくお願ひ致します。



#### ◎福島 毅職業奉仕委員長

沢辺瀨彦、吉田武明委員と担当。大先輩ががっちり横を守って下さっているので何とか一年間頑張れるかなと思ひます。職業奉仕はRCの看板だと周りから何度もプレッシャーをかけられて、今日もドキドキして参りました。「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」という理念で「職業を通して社会に貢献する」。RCで一番の目標を担うのがこの委員会、「四つのテスト」を担当します。他地区では見られない取り組みとして飯能RCでは英語や歌による唱和を行ってきましたが、それを中国語やドイツ語でもやると言ってもあまりよろしくないかな、趣味で音楽をやっているのでコーラスでも入れようかな、とも話していたのですが、やはり昨年同様、歌による唱和を続けていきたいと思っております。新たな取り組みとしては、日帰り親睦旅行での会社見学という事業を検討中です。その場合は是非多くのご参加をお願ひしたいと思ひます。

